



令和六年はこもれびの家のつなぐ飛躍の年、スタッフ一同頑張ります。

一歳から百歳まで利用者、一人一人の声が届き、寂しさが紛れ、明るく楽しく同じ屋根の下で過ごし、共に癒され補い合える場を増築予定、これが私達スタッフの令和六年の願い、子供たちも同じかな？

二〇二四年度は同じ敷地内に宅老の皆が伸び伸びと過ごせる場所を作る予定です。建築のため、いろんな人の出入り、重機の出入りがある予定。利用者の皆が事故の無いよう最大気を付けるのが出来上がるまでのスタッフの責任です。家族の方も気になることがありますら、声をかけて下さい。この場所を作ることで、今後コロナの様な感染症の病気が流行っても少しは隔離でき、安心して生活できることを望んでいます。

※今後、サテライトの利用はなくなり、スタッフも多くの利用者に見が届き、すぐそばの畑で、全員で自然を満喫できると思っております。家族の皆様のご協力を・・・。

《十二月の行事》

四日(月) 防災訓練。寒かったが、利用者の方も状況が分かり、協力して给了我们にブルーシートを敷き中で餅つきする。家族も含めて約六十人、皆で杵を持つてつく、気合が入る。

十八日(月) お年寄りの餅つき、つくのもこねるのも昔経験のあったお年寄り。主に鏡餅を作るが、つく力が衰えたのか、でこぼこ餅、鹿田さんいわく「これは神様にお供え出来ないのに近いうちに家で餅を搗くのできれいな鏡餅を持つてくる」と言う、何とも嘆かわしいが、それが今の私たち？



※飛魚でだしをとったお雑煮に皆で作ったかつお菜等、皆美味しいと舌鼓。喉に引っ掛からないように毎年玄米餅でお正月を。餅ちぎりはボランティアで大助かり。二十九日(金) 大掃除。一年の埃を皆で落とし、気持ちよく過ごせそう。当日十六時、御用納めをして一年の締めくくりをする。

「お正月休み」学童・託児 十二月二十九日(金) ～一月三日(水)まで

宅老十二月三十一日(日) ～一月三日(水)まで

※令和五年度はお正月、夏と、コロナにほぼ全員感染し、お年寄りも入院後、なかなか元に戻らず、介護も大変な年でした。現在も引きずっている方が二人いますが、スタッフと個人の努力で少しずつ回復に向かっている。私たちスタッフも頑張ります。

管理者 毛利赫子

テイサービスのようすです



勢いよくもちつき



ついた餅はみんなで丸めて

2023年コロナ感染による試練の年となりました。

気が遠くなる様な日々の中、今まであたり前の様に向きあってきた事が、人の命とむきあうという事を学んだ年でした。こもれびの家全員で命を守るために意見を出し合っ、励ましあって以前の姿にもどられる事が2023年の収穫となりました。2024年も大切にされているご家族と共に支え一日一日を大切に楽しくすごしていきたいと思います。今年もどうぞ宜しくお願い致します。

全体リーダー 星野 久美



部屋の中からも応援。頑張れ～

●1月の誕生日

- 5日 井ノ口 郁子 さん
- 20日 山崎 武 さん
- 23日 古賀 渥子 さん

託児と学童のようすです



何話てるかな



どっちが大きい?!



消防自動車 came だよ

☆託児の子どもたちの様子☆

- ♡横瀬なな・・・お友だちに寄りそってくれたり、優しく声かけたりと、頼りになるお姉さんです。
- ☆久保じょうたろう・・・テーブル拭きや、イスを重ねて片付けたり、お手伝いが上手です。
- ☆富松なおき・・・帰る時お友だちに「またね～バイバイ」と言ったり、お友だちとの関わりも増えてきました。
- ♡西原ねい・・・鼻水が出ると、手でぬぐわず、ティッシュで上手に拭けるようになりました。
- ♡久保はるの・・・着替え後、声かけすると洋服等キレイにたたんで袋に入れてくれます。
- ☆山下えいと・・・トイレ後、裏返しになったズボンを少しずつ自分で戻せるようになっていました。
- ☆古賀いつき・・・ジャンパーを広げて置いておくと、1人で着れるようになりました。
- ☆山科こうたろう・・・左右気にせずはいていた靴を今では毎回「合ってる?」と確認しています。
- ♡枝村いちか・・・昼食やおやつ準備中、しっかりと両手でイスをかかえて持ってきてくれます。
- ♡大淵あさひ・・・お友だちが積み上げているのを見て、上手に積み木遊び楽しんでいます。
- ☆大石りゅう・・・人見知りもせず、初めてとは思えないくらい、なじんでいます。



おもつき始まりまーす



ヨイショ! ヨイショ!



ママも頑張る!



もち丸め。上手だね!

●1月のうた



ゆき



たきび

●新しいお友だち

大石 りゅう 8ヶ月



がんばれ～